

2019年4月22日

【格付維持/方向性変更】**アフラック生命保険**

保険金支払能力： AA－ [格付の方向性：安定的 → ポジティブ]

American Family Life Assurance Co. of Columbus

保険金支払能力： AA－ [格付の方向性：安定的 → ポジティブ]

Aflac Inc.

発行体格付： A [格付の方向性：安定的 → ポジティブ]

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

米持株会社のAflac Inc.、保険子会社であるアフラック生命保険およびAmerican Family Life Assurance Co. of Columbus (Aflac Columbus) の格付を維持したものの、営業・収益基盤の拡充やERM(統合的リスク管理)強化の進捗を評価し、方向性をポジティブに変更した。日米保険子会社はグループの中核となる生命保険会社で、グループ全体の信用力をそのまま反映している。Aflac Inc. の格付は、北米の保険規制を考慮し、持株会社としての構造的な劣後性なども反映して、グループ中核の日米保険子会社の格付より2ノッチ下になっている。

国内の第三分野市場は成長が鈍化する中で、競争環境が年々厳しさを増している。そうした状況においても、アフラック生命はタイムリーな商品投入やマルチチャネル戦略を強みに、今後も業界をリードして保有契約年換算保険料を伸ばしていける蓋然性が高まっている。とりわけ日本郵政との提携により全国2万局を超える郵便局でのがん保険の販売貢献は大きい。さらに2018年12月に、日本郵政とAflac Inc. およびアフラック生命との間で資本契約に基づく戦略提携を公表するなど両グループの関係がより強化され、がん保険を中心にアフラック生命の販売業績の下支え効果が今後も期待できよう。グループ全体のERMが進捗し、経営判断で活用する機会が増えている点もプラスに評価した。第三分野でのトップシェアを堅持しつつ、グローバルにクレジットサイクルの後退懸念が高まる中でも資産運用ポートフォリオを大きく毀損することなく、グループ全体の営業・収益基盤を維持・拡大する公算が高まれば格上げする。

Aflacグループは世界最大規模の生命保険市場である米国と日本に経営資源を集中している。グループ全体の利益・資産のおよそ7~8割を占める日本のアフラック生命はがん保険や医療保険など第三分野の保有契約年換算保険料で国内トップシェアを持つ。Aflac Columbusも任意加入の補完保険分野において米国でトップシェアを握る。日米保険事業のグループへの収益貢献度は異なるが、販売する保険の商品収益性はいずれも高く、世界的に低金利環境が続くなかでも、グループ全体の収益力は格付対比でも良好だ。保険商品の負債特性を考慮した長期の確定利付資産が大半を占めており、スプレッドリスクや金利リスクが中心のリスクプロファイルになっている。米国保険事業のRBC(リスク調整後資本比率)の水準を段階的に下げてきているものの、グループ全体のリスク耐久力は格付に見合う水準を維持できよう。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

【格付対象】

発行者：アフラック生命保険

名称	格付	格付の方向性
保険金支払能力	AA-（維持）	安定的 → ポジティブ

発行者：American Family Life Assurance Co. of Columbus

名称	格付	格付の方向性
保険金支払能力	AA-（維持）	安定的 → ポジティブ

発行者：Aflac Inc.

名称	格付	格付の方向性		
発行体格付	A（維持）	安定的 → ポジティブ		
名称	発行総額 (億円)	発行日	償還日	格付
円貨社債 (2027年1月25日償還)	600	2017年01月25日	2027年01月25日	A（維持）
2047年10月23日満期 円建劣後債	600	2017年10月23日	2047年10月23日	BBB+（維持）
円貨社債 (2030年満期)	293	2018年10月18日	2030年10月18日	A（維持）
円貨社債 (2033年満期)	152	2018年10月18日	2033年10月18日	A（維持）
円貨社債 (2038年満期)	89	2018年10月18日	2038年10月18日	A（維持）

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	中島 快
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	住田 直伸

信用格付を付与した日	2019年4月17日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2018. 05. 31] 金融機関等に共通する格付の考え方 [2017. 03. 07] 生命保険 [2013. 10. 31] 金融グループの格付の考え方 [2018. 08. 09] 規制資本商品等と金融機関等の格付の考え方 [2016. 10. 20] ハイブリッド証券の資本性の評価と格付の視点 [2018. 06. 08]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html	
格付関係者	Aflac Inc. アフラック生命保険 American Family Life Assurance Co. of Columbus
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報	決算書類、開示情報
品質確保のための措置	公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。
情報提供者	格付関係者
信用格付の前提、意義及び限界 R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。 R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。 利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。	

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧下さい。